

# 記入例

産前産後休業を終了した際の標準報酬の改定は平成26年4月1日以降に産前産後休業が終了となる方が対象となります。

事業所整理記号、被保険者整理番号を必ず記入してください。

年金手帳や基礎年金番号通知書を確認し、必ず記入してください。

④欄に記入した日の翌日が属する月から連続する3か月を記入してください。

【記入例】平成26年7月31日の翌日である8月1日が属する8月9月および10月

各月の給与と支払いの対象となった日数を記入してください。  
例えば、月給者は暦日数、日給者は出勤日数を記入します。月給者で欠勤日数だけ給与が差し引かれる場合は、就業規則等により会社で定められた日数から欠勤日数を控除後の日数として記入してください。

各3か月に通貨で支払われた報酬をそれぞれの月に記入してください。

各3か月に食事、住宅、通勤定期券など現物給与の支給がある場合に、金銭に換算して記入します。  
※換算については、「厚生労働大臣が定める現物給与の価額」に基づきます。

事業主印を押印してください。ただし、事業主自らが署名した場合、押印は省略できます。

届書コード 2 2 1 0	地理区分 0	届書 0
健康保険 産前産後休業終了時報酬月額変更届		
①事業所整理記号 2210	②被保険者整理番号 9	給与締切日 月末
③年金手帳の基礎年金番号 5 2 3 4 6 7 8 9 0	④被保険者の氏名 年金 花子	給与支払日 10
⑤被保険者の生年月日 平 7 5 1 0 7 1 1	⑥種別 2	
⑦養育する子の氏名 年金 太郎	⑧養育する子の生年月日 平 2 6 0 6 0 5	⑨産前産後休業を終了した年月日 平 2 6 0 7 3 1
⑩従前の標準報酬月額 280 千円	⑪従前の標準報酬月額 280 千円	
⑫標準報酬月額 8月 0円 9月 260,000円 10月 240,000円	⑬標準報酬月額 0円 0円 0円	⑭合計 500,000円 260,000円 250,000円
⑮改定年月 26年 11月	⑯備考	
<input checked="" type="checkbox"/> 開始していません <input type="checkbox"/> 開始しました		

給与計算の締切日及び給与支給日を記入してください。  
※毎月末が給与締切日の場合は、「月末」と記入してください。  
【記入例】毎月末締め、翌月10日支払いの場合

次の区分にしたがって該当する被保険者種別を○で囲んでください。  
2:女子  
6:厚生年金基金加入員の女子

従前の標準報酬月額を記入してください。

⑦欄に記入した3か月目の翌の年月を記入してください。

3か月間の報酬(⑫欄)の合計額を記入してください。  
※ただし、17日未満の月がある場合は除きます。

⑭欄を17日以上で割った額について1円未満切り捨てて記入してください。(平均額を算出します。)

産前産後休業を終了した日の翌日に引き続いて育児休業等を開始していたが、当てはまる方に(☑)してください。  
※産前産後休業を終了した日の翌日に引き続いて育児休業を開始した場合は、当該申出はできません。

押印してください。ただし、被保険者が自ら署名した場合、押印は省略できます。また、被保険者は、この届書の事業主への提出日を記入してください。

⑮と⑯の報酬の合計額を記入してください。

上記のとおり被保険者から届書がありましたので提出します。

平成 26 年 11 月 5 日 提出

〒 111 - 1234  
事業所所在地 東京都〇〇区〇町1-2-3

事業所名称 株式会社 健康産業

事業主印  
代表取締役社長 健康 大助

電話番号 (03) 9876-5432

健康保険法施行規則第58条の3及び厚生年金保険法施行規則第10条の2の規定による申出をします。

平成 26 年 11 月 4 日 提出

〒 111 - 2345  
住所 東京都〇〇市〇町4-5-6

氏名 年金 花子

電話番号 (03) 1234-5678